

■このテキストを使っての学習方法■

・ Dictation (書き取り)

まずは Dictation をします。

テキスト部分の英語を何度も繰り返し聞いて、聞こえた通りの英語を書いています。文章を書き取るのが難しい場合、聞こえた単語だけでも書いていきます。単語のつづりが分からなくても気にせず、適当に書いておけば OK です。もうこれ以上は聞き取れない、という状態が Dictation 終了の目安です。

Dictation を行うと、ものすごく集中して英語を聞くことになります。集中して英語を何度も聞くことが、この後の学習に生きてきます。

・ テキストの日本語部分を一読

次に一通りテキストを読んでみてください。

英語の固まりを読み、すぐにその下の日本語で意味を確認します。文頭から順番に、英語の語順のまま、意味をとらえてみてください。

分かりづらいと思われる部分は解説を入れています。

このように青色で文頭をずらして書かれている部分が解説です。

※当テキストは私の有料メルマガで配っているテキストの一部分を抜き出し、加筆したものです。日本語訳がしてあるのは一文のみですので、そのほかの英文は字幕などを参考に意味を取ってみてください。

・ 音読

一通り英文の意味が頭に入ったら、英語のみのページを使って音読を繰り返してください。(英語のみのページはプリントアウトすることをおすすめします)

音読の目安は、よどみなくスラスラと英語が言えるようになることです。

そうすることで、次のステップの「お手本を真似る」がやりやすくなります。

・ お手本の英語を真似る

スラスラ英語が言えるようになった後は、お手本の英語と同じように言えるように練習します。

オーバーラッピング、シャドーイングなどを繰り返し行って、お手本の英語のイントネーション、アクセント等、全て真似をします。

「物まね」をするくらいのつもりで練習しましょう。

ある程度練習をした後に自分の声を録音、お手本と比べるという作業をします。これにより、自分の英語を客観的にとらえることができますので、改善点を自分で見つけることができます。

・学習度チェック

最後にどのくらい学習ができたかのチェックをします。
 学習した部分の英語を、テキストを見ないで、字幕も使わずに聞いてみてください。
 言っている英語が聞き取れる、そして、その意味が分かる。
 その状態であれば、そのテキストは合格です。
 次のテキストに進んでも大丈夫です。

以上、ざっとではありますが、「英語の練習」の方法を説明しました。

「英語の練習方法」につきましては、私の無料メール講座で詳しく説明しています。
 まだ、メール講座を受講していない場合は、今すぐ登録することをおすすめします。
 このテキストを有効活用するために必要な情報をお伝えしていますので、以下よりご登録ください。

メール講座のお申し込みはこちら

<http://y0shi.blog36.fc2.com/blog-entry-395.html>

(私のブログ「楽楽！英会話」へのリンクです)

■このテキストを作っている yoshi について■

テキストを手にとりいただき、ありがとうございます。
 楽楽！英会話というブログを書いています yoshi と申します。

兵庫県丹波市にて、大人の方へ英会話レッスン
 また、スカイプを使っての英会話レッスンを提供しています。

映画を使って楽しみながら、自然な英語を身につける方法を指導しています。
 楽しみながら英会話の学習をしていただければ嬉しいです。
 よろしく願いいたします。



yoshi にメッセージ：<http://my.formman.com/form/pc/i3ZF3ZDR0NFnHL0p/>

ブログ：<http://y0shi.blog36.fc2.com/>

twitter：https://twitter.com/yoshi_english

facebook：<http://www.facebook.com/yoshi0122>

251 S01-E01-04 38:20 - 39:58

■今日の一文■

Jane: When we first met, you said you didn't know who Red John was, but you have books on criminal psychiatry there that have chapters on him.

Jane: When we first met,
 ~の時 私たちが初めて会った

you said you didn't know who Red John was,
 あなたは言った あなたは知らないと 誰か Red John が

but you have books on criminal psychiatry there
 しかし あなたは持っている 本を 犯罪精神医学の そこに

that have chapters on him.
 それは持っている チャプターを 彼の（彼について書かれている章がある）

とても長い文章ですので、英語の語順のまま、前から意味を取れるようにしてください。

前から意味を取っていくと綺麗な日本語にならないと思いますが、それで大丈夫です。

大切なのは、綺麗な日本語に翻訳することではなく、英文の意味が分かることです。

また、長い文章になればなるほど、英語の特徴である「単語を後ろから説明」という部分が出てくるはずですが。

今回の文章では、以下の二つの部分が説明部分です。

on criminal psychiatry

that have chapters on him.

この二つが前にある books を説明しています。

on criminal psychiatry

（どんな本かという）犯罪精神医学の

that have chapters on him.

（その本には）彼について書かれた章がある

2 つの説明部分の形（文法）は違いますが、後ろから単語を説明、というのは共通です。

細かい文法はともかく、後ろから説明しているという構造なんだということは意識しておいてください。

そして、先ほどもお伝えしたように、後ろから説明という部分がある文章は、綺麗に日本語にしなくていいので、英語の語順のまま文頭から意味を取るようになっています。

前から順番に意味を取ったら、後はひたすら練習です。

後ろから説明、という部分を意識して練習しましょう。

練習を繰り返せば、とりあえず、この文章は聞き取れて意味が分かるようになるはずです。

そういう意味が分かる文章を沢山増やしていきましょう。

そうやって沢山の文章に触れて慣れてくれば、自分でも長い文章を作れるようになります。

251 S01-E01-04 38:20 - 39:58

Jane: Oh, yeah, got it. Silly of me. Well, goodbye again.

Wagner: Wait. Give me the diary. That's very amusing.

Jane: I try.

Wagner: I knew. I knew it might be a trick, but I... I had to be sure.

Jane: Yes. That's how the trick works.

Wagner: What led you to me? Not that I'm saying I did it, I'm just asking.

Jane: When we first met, you said you didn't know who Red John was, but you have books on criminal psychiatry there that have chapters on him. You're the Randolph family doctor, so you could easily get a strand of Tag's hair. And being a doctor, you can hack up another human without difficulty. It's obvious it was you.

Wagner: That's it? You have nothing. That's just guesswork.

Jane: Oh, I know. I just wanted to be sure I had the right answer.